



木田博文

## 土木部の時間ですよ～！



4月になりました。待ちに待った春の到来です。日中の気温は20℃ぐらいまで上がり、暖かくてほんとに気持ちがいいですよ。桜の咲き具合を見ながら、皆さん花見をしに行かれたんでしょうね！？

当社も、第5回目となる剣祭&キックベースボール大会を、天気の方がかなり心配になりましたが、桜が綺麗に咲き誇る中、無事に大盛況で終える事が出来ました。剣祭に来て頂いた方々、キックベースボール大会に参加して頂いた方々、そしてお手伝いをして下さった下請業者の方々、本当に有難う御座いました。今年も、スマートボールとボールダーツ、2種類のニューゲームを作成し、自分自身もかなり充実出来た剣祭&キックベースボール大会でした。



ニューゲームのスマートボール。楽しんで頂けたでしょうか！？

話は変わりますが、皆さんの家庭の污水は、直接下水道管に排水されていますか？それとも、浄化槽を経て排水されていますか？それとも汲取りですか？

下水の排水方法には大きく分けて2種類あります。

一つは合流式と言う方法で、污水と雨水を同一の管路で集水する方法で、管路施設の建設が容易な反面、雨天時に污水混じりの雨水が、川や海に未処理で排出される欠点があります。

もう一つは分流式と言う方法で、污水と雨水を別々の管路で集水する方法で、污水のみを処理場に導くので、合流式と比較して、雨天時に污水を公共用水域に放流する事が無いという長所があります。ところで、当社のある堺市内の下水道の普及率はどれぐらいなのか、皆さん知ってますか？堺市上下水道局に問い合わせたところ、堺市内の下水道普及率は98.1%（平成20年3月31日現在）だそうです。ちなみに、堺市と美原町（現在の美原区）の合併時の普及率は、堺市が95.5%で美原町が66.8%（平成17年3月31日現在）でした。合併してから美原区の下水道工事が、当社も美原区の阿弥、多治井、小平尾地区を施工しましたが、広範囲で工事されています。

そして、下水道工事が終わると、供用開始が始まりますが、下水道法で「処理区域内において、汲取り便所が設けられている建築物を所有する者は、下水の処理を開始すべき日から3年以内に、その便所を水洗便所に改造しなければならない。」また、「公共下水道の供用が開始された場合においては、当該公共下水道排水区域内の土地の所有者、使用者は遅滞なく、その土地の下水を公共下水道に流入させる為に必要な排水設備を設置しなければならない。」と記されています。そして、その工事を行うのが、一般的に排水設備業者なのですが、ただし、どの業者も工事を行う事が出来る訳ではありません。それぞれ各市町村の指定を受けていなければなりません。その指定業者ですが、堺市では約800の業者が指定を受けています。各家庭の方々は自己負担になりますが、その指定業者の中から選んで工事をしてもらう事となります。

当社も堺市の指定業者で、毎年堺市内で宅内の排水設備工事を施工しています。供用開始が始まり、またはそれに限らず、宅内の排水設備工事をお考えの方がおられましたら、ご連絡頂けると有難く存じます。

連絡先

〒587-0065

大阪府堺市美原区小寺727

剣建設株式会社

TEL 072-362-3407

担当 木田博文 まで

